

親子で楽しもう！

そば打ち体験

チャレンジしてみよう、そば打ちのおもしろさ！！

10/6日・11/17日

埴町「江戸期の古民家そめや」

縄文時代に大陸から日本に伝来したという「ソバ」。江戸時代に定着した「そば」（そば切り）は、すし、てんぷらと並ぶ日本の国民的な食文化といえます。私たちの町でも、ひいおばあさんの頃まではどこの家にも「そば打ち名人」と言われるお父さんやお母さん、お兄さんがいました。大みそか（12月31日）に、えんぎをかついで食べる「年越しそば（としこしそば）」、お祭りの時など、お客様や家族のごちそうとして、とびきり美味しいそばを打ちました。昨年のそば打ち体験講座が好評でしたので、今年は思い切って2回実施します。

開催日時：

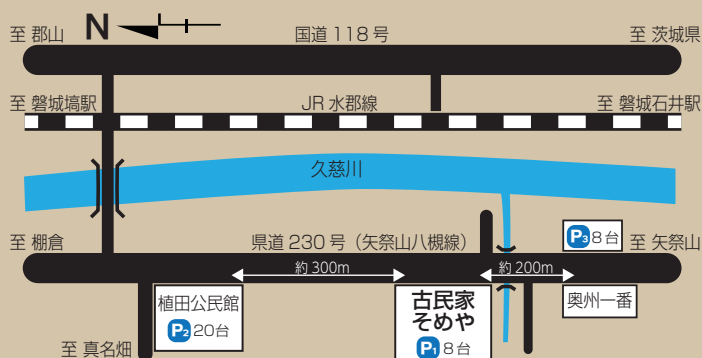
第1回 10月6日(日) 午前10:00～午後2:00(終了予定)

第2回 11月17日(日) 午前10:00～午後2:00(終了予定)

*第1回と第2回の内容は同じです。

場所：埴町「江戸期の古民家そめや」

〒963-5343 福島県東白川郡埴町植田下地内(ゲチウチ)1番地



会費：1人500円（「二八そば」のお持ち帰り付き）

募集人数：親子組で8組（16名程度）*先着順で締め切り。

*小・中学生8名+その父兄

*腕を上げるチャンス！昨年の体験者もお申込み可能です。

*そば打ち1台につき、親子2組が1チームとなります。
4台4チームで学びます。

*そば打ちに適した動きやすい服装でご参加ください。

*三角巾とエプロンを持参すると粉まみれを防げます。

*お申し込み方法は裏面へ。

【講師】 関 大容さん（両日）、山辺 孝志さん（10/6）、
佐藤 孝男さん（11/17）

【主催】 一般社団法人ニフトコ
（水郡線沿線古民家群活性化委員会）

保護者の方たちへ

そばの美味しい茹で方も学びましょう！

たとえば、文豪・夏目漱石『吾輩は猫である』や、食通で知られる歴史作家・池波正太郎『蛇の目（鬼平犯科帳）』、料理・グルメ漫画『美味しんぼ』にも登場するそば。「粋」なものというタグがつくほどですが、そもそも江戸時代中期に白米による江戸わずらい（脚気）が流行し出し、その頃から江戸でそばがひんぱんに食べられるようになったとか。そばは、ビタミンB1を豊富に含み脚気などの予防や、ほかにもルチンの成分が高血圧や動脈硬化を抑える効果があるなど健康ブームの中で話題にされている食材です。そば打ちのあとは、そばの美味しい茹で方も伝授します。



関 大容（せきだいよう）

江戸期古民家「そめや」第6代当主 関 藤次右衛門（せきとうじえもん）の二刀流。定年後にそばを打ち始めて8年。全廻協四段。試行錯誤のそば道だが、そばをこよなく愛する6代目のもてなし術にそばは欠かせない。

講師

山辺 孝志（やまべたかし）

そば道二段、柔道四段。子供大好き、気は優しく力持ち。そば道一直線。

佐藤 孝男（さとうたかお）

そば道二段、柔道四段。奥様はそば道三段。あわせて九段。あふれるユーモアでそばを打つ。

お子様のそばアレルギーについては、十分ご確認をお願い致します。

【お申し込み方法・お問合せ】

下記の申込書にご記入いただき、メール添付または、Faxでお申し込みください。

ホームページ（右記二次元コード）でも受け付けています。

メール：niwa@niwatoco.jp

Fax：0247-57-5911



一般社団法人ニワトコ

〒963-5683

福島県東白川郡棚倉町大字下山本字左近田2-1
（JA『みりよく満点物語』裏側道路向かい）

Tel：090-1421-8448（ニワトコ事務局）

Mail：niwa@niwatoco.jp

申込書

お子様の氏名	(ふりがな)	男・女	歳	10/6(日)・11/17(日) 参加希望日に○をして下さい。		
学校名・学年	小・中	年	生年月日	年	月	日
保護者の氏名			生年月日	年	月	日
ご住所 電話番号	〒	-	(当日連絡のつく) 電話番号	-	-	-